

i P S 関連ビジネスの育成支援について

【担当省庁】経済産業省

i P S 関連の研究開発や人材育成の推進

- 再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業について、最先端の研究を進める京都府の取組を採択していただきたい。

＜京都府の取組＞

疾患患者の血液から製造した i P S 細胞 (疾患細胞) を創薬に活用するための技術開発を産学共同で実施

＜経済産業省の概算要求＞

◎ 再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業 35 億円(28 年度予算額 25 億円)

iPS細胞等の幹細胞を用いた再生医療を支える関連機器の実用化の促進、再生医療技術を応用した新薬創出を加速することにより、国際競争力の強化を目指す

【現状・課題等】

山中教授のノーベル賞受賞に代表される「iPS細胞に関する世界最先端の英知」の集積のもと、再生医療の研究開発や研究成果の実用化が先進的に展開されている。その成果を広く社会に還元していくことを目的に、京都が有するものづくり技術や人材の集積等の優れたポテンシャルを活かして、iPS関連のビジネス展開を図ることを通じ、次代の京都ブランド産業として育成し、iPSビジネスで世界を牽引する魅力に溢れた「iPSの京都（みやこ）」を実現していくことが必要

○ 実施主体

(株) iPSポータル（及び大学、府内中小企業等共同研究ネットワーク）

設 立：平成 26 年 7 月 31 日

所 在 地：京都市上京区河原町通今出川下ル梶井町 448-5

資 本 金：7 億 9, 9 6 0 万円

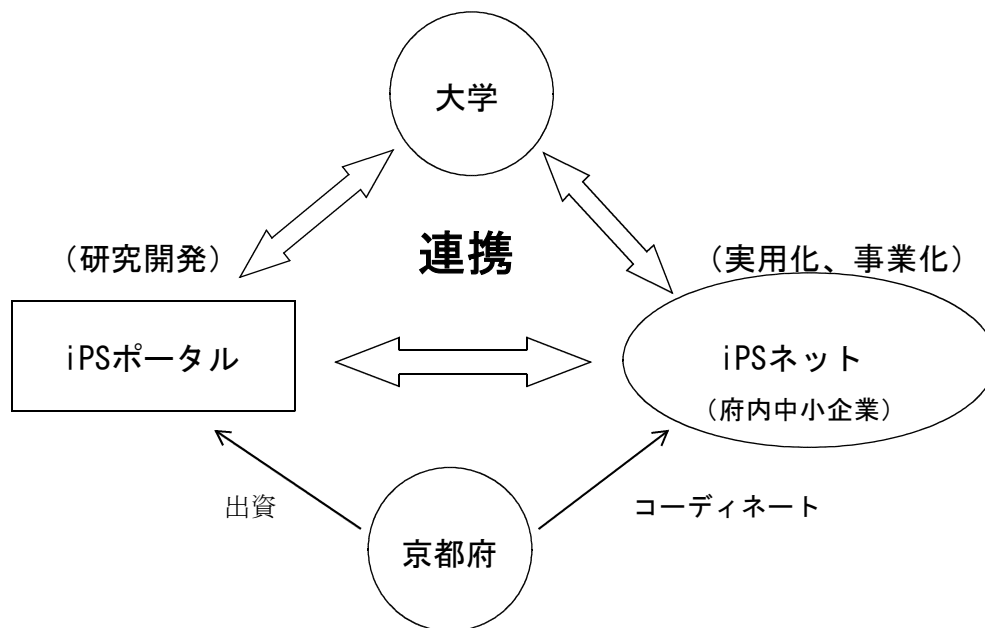
従 業 員 数：17 名（平成 28 年 5 月 1 日現在）

出資企業等：(株)島津製作所、エーザイ(株)、味の素(株)、シスメックス(株)、
(株)新日本科学、(株)SCREENホールディングス、
東邦ホールディングス(株)、中外製薬(株)、(株)堀場製作所、
東洋製罐グループホールディングス(株)、第一実業(株)、
iPSアカデミアジャパン(株)、(株)三井住友銀行、
SMBCベンチャーキャピタル(株)、(株)大和証券グループ本社、
京都府

<府内企業への波及効果>

大学の集積という地域資源を活かし、府も出資している(株)iPSポータル等での産学官民連携での研究開発を進め、28年度に組成したiPSビジネスへの参入・事業拡大をめざす府内中小企業のネットワーク「iPSネット」において実用化、事業化等につなげる。

iPS関連産業を次代の京都経済を牽引する新産業として育成。



【参考】

<これまでの京都府の実施事業（＝事業化、実用化の受け皿づくり）>

- ・「京都ライフサイエンスプロジェクト成長展開事業」（28年度当初予算）
→ 28年度にiPS関連ビジネスへの参入、事業拡大を目指す府内中小企業のネットワーク「iPSネット」を組成。コーディネーター配置及びセミナー、技術者育成の講習会を実施中（「ものづくり産業正規雇用創出プロジェクト」事業）。次年度以降も継続予定。

◎ 「iPS関連ビジネス推進プラン」（平成27年度策定）

～多彩なビジネスチャンスに溢れる「iPSの京都みやこ」を目指して～

（1）iPS関連ビジネスの推進基盤づくりによる施策推進

iPS関連ビジネスを推進するため、京都に立地する大学等研究機関、関連企業、産業支援機関等の強み・機能を結集し、推進基盤を構築することにより関連施策を効果的に推進

（2）iPS関連製品等の研究開発等の推進

中小企業等のものづくり技術を活かした製品開発等を推進するため、補助金やファンドを活用した資金支援や販路開拓等の支援の実施

(3) i P S 技術人材等の育成推進

i P S 研究を支える技術人材等を育成・確保するための取組をはじめ、当該技術等の認証や安定的な人材供給に資するためのしくみの構築等に向けた取組を推進

(4) けいはんなオープンイノベーションセンター（K I C K）の活用等による取組推進

K I C K を活用した i P S 細胞バンク等の整備や共同研究開発等の取組を推進するとともに、北部のものづくり・人材育成支援の拠点等を活用し、i P S 関連ビジネスへの北部中小企業等の参入等を強力に支援

【京都府の担当課】

商工労働観光部 特区・イノベーション課 075-414-4886